



Calfman Japan

DUATHLON GRAND PRIX

Season 14 北関東 Stage

大会最終要項

開催地：国営武蔵丘陵森林公園内特設コース

開催日：2017年1月15日（日）

主催： Calfman Japan 大会実行委員会

 公益社団法人 日本トライアスロン連合

- 1 競技種目・距離
- 2 表彰など
- 3 大会スケジュール
- 4 競技規則・諸注意
- 5 会場案内、会場内での注意事項
- 6 コース図
- 7 その他

参加者の皆さまへ

大会最終要項には、競技に関する内容・会場を使用するにあたっての注意事項など選手および応援の皆さまに必要な情報が記載されています。各項目に必ず目を通していただき、スムーズで事故の無い大会運営にご協力お願いいたします。

1 競技種目・距離

- 【競技種目】** エリート（国内エリート選手 ※JTU 登録者、中学生以下不可）
 エイジクラス（15 歳以上の選手 ※JTU 登録者、中学生以下不可）
 ビギナークラス（デュアスロン初挑戦の男女、およびこれに準ずる者 ※中学生以下不可）
 ジュニアクラス（中学 1～3 年生の男女）
 キッズクラス（小学 4～6 年生の男女）

【競技距離】

エリート	第 1 ラン：5km	バイク：31.5km	第 2 ラン：5km
エイジクラス	第 1 ラン：5km	バイク：31.5km	第 2 ラン：5km
ビギナークラス	第 1 ラン：2km	バイク：12.6km	第 2 ラン：2km
ジュニアクラス	第 1 ラン：2km	バイク：12.6km	第 2 ラン：2km
キッズクラス	第 1 ラン：1km	バイク：6.3km	第 2 ラン：1km

※ビギナークラスは安全に競技が行える自転車（ロード・MTB・クロス可、タンデム不可）での参加となります。ビギナークラスはDHバーの装着を禁止いたします。
 ※ジュニアクラス、キッズクラスは自転車の制限はありませんが、DHバーの装着を禁止いたします。
 ※エリートも含めすべての種目、ドラフティング禁止ルールで行われます。

2 表彰など

- 【参加賞】** ①大会オリジナルグッズ（引換券を交換窓口にお持ちください）
 ②カップ麺、グリコCCDドリンク、カリフォルニアレーズン他
※①大会オリジナルグッズはエリート、エイジクラス参加者のみとなります。

【表彰】

- エリート 男女別各 1～3 位
 エイジクラス男子 29 歳以下、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳以上 各 1～3 位
 エイジクラス女子 39 歳以下、40 歳以上 各 1～3 位
 ※エイジクラスの年齢は世界戦選考基準の 2017 年 12 月 31 日を基準とします。
 ビギナークラス 男女別各 1 位
 ジュニアクラス 男女別各 1～3 位
 キッズクラス 学年別各 1～3 位
 クラブ対抗戦 1～3 位（所属クラブ毎の合計ポイント制 ※要事前登録）

■クラブ対抗戦獲得ポイント一覧

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	以降全て
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3	1	以降全て

クラブ対抗戦は 3 名以上完走したクラブに、各部門の順位に応じたポイントを付与する。獲得ポイントは以下の順位に設定する。（最下位でも 1 ポイントを獲得できます） エリート男女別総合順位、エイジ年代別順位（表彰区分に準ずる）、ジュニア総合順位、キッズ総合順位、ビギナー総合順位

3 大会スケジュール：2017年1月15日（日）

7:30 ~	オフィシャル駐車場オープン
8:00 ~ 9:00	全種目受付（オフィシャル駐車場内受付）
9:30 ~	選手一斉入門（中央口入場ゲート） ※受付時に入場整理券をお配りいたします。（応援者は購入が必要です）
9:30 ~ 10:00	全クラス バイクコース試走 ※必須
10:05 ~	開会式・競技説明会（溪流広場：メイン会場ステージ前） ※必須
10:20 ~	キッズクラス 競技開始
10:23 ~	ビギナークラス・ジュニアクラス 競技開始
11:10 ~	エイジクラス 競技開始 第1W：男子 No.200 ~ No.300（水色） 第2W：男子 No.401 ~ No.702（黄緑） 第3W：女子（ピンク）
11:50 ~	ビギナー・ジュニア・キッズ表彰式（溪流広場：メイン会場ステージ）
11:40 ~ 12:00	エリート延長受付
11:50 ~ 12:10	エリート バイクコース試走
12:15 ~	エリート競技説明会 ※必須
12:30	エリート 召集（スタートゲート）
12:35	エリート スタートセレモニー
12:40 ~	エリート 競技開始
15:00 ~	表彰式／閉会式（テニスコート内特設ステージ）

※ 開門時間から競技開始（コース試走含）までが短い為、競技準備を整えて速やかに入門（移動）して下さい。

※ 当日の諸注意は、後述の「**⑤会場案内、会場内での注意事項**」をよくお読みください。

※ エリオートの延長受付は12:00頃まで溪流広場本部で受け付けますが、9:30以降の入園につきましては入園料自己負担をお願いいたします。（大人 400円）

※ 参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。

※ エリートクラスの競技開始は他クラスのレース状況に応じて変更する場合があります。場内アナウンスに従ってください。（エリオートのバイクコース試走も同様となります。）

※ バイクは召集時間前（**スタート 15分前**）までに、必ずトランジションエリア内バイクラックに準備してください。
エリオートのバイクセットアップは、ジュニア・キッズ・ビギナーのバイク撤収後 11:40 頃からとなります。

※ なお、当日の天候により止むを得ない場合は、主催者側の判断でスケジュールおよび競技内容の変更又は、中止することがあります。

※ 受付後、開会式・競技説明会まで自転車でのコース試走が可能です。応援・一般来園者や他の選手に十分注意してヘルメット装着の上行ってください。問題行動のある選手は失格の対象とします

4 競技規則・諸注意

【デュアスロンの競技規則について】

- ①本大会競技規則は、ITU 及び JTU 競技規則に準じ、一部ローカルルールとする。
下記の JTU 競技規則におけるランおよびバイク部分をよくお読みになり、デュアスロンの競技特性を理解した上でレースに臨んでください。
- ②この競技は、一人の選手が独力でランニングと自転車（バイク）を連続して行うものである。リレー部門の場合は2名ないし3名でチームを組んでリレー方式でランニングとバイクを連続して行う。（支給された計測用アンクルバンドの受渡してリレーを行うこと）
- ③計測にアンクルバンドを使用する。競技中常時着用すること
- ④選手はスポーツマンシップをもって行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になる行為は慎む。
- ⑤選手は、大会役員（競技役員・コース監察員等）の指示にはすみやかに従うこと。
- ⑥選手が競技規則に違反した場合は、タイムペナルティーまたは、失格になる場合がある。
- ⑦競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、致死の恐れありと判断した場合には、競技をやめさせる権限を持つ。
- ⑧選手が競技からリタイヤする場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。

JTU 競技規則（ラン及びバイク部分）

■ 競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

■ 競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

■ ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

■ スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

■ トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 乗車ラインを越えて、一歩以上足を地面に着いてから乗車。降車ラインの手前で、足が一歩以上地面に着いてから降車。

■ バイク（自転車）

- 1 バイクは体に合ったものを使用する。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会スタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。

- 5 キープレフト：左側走行（左端から 1m、コース幅の左側 1 / 3 以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。
- 8 キッズ・ジュニア・ビギナークラスのDHハンドルの装着禁止。

<ドラフティングルール>

- 1 ドラフティングとは、前走者や車両のドラフトゾーンに入って走る（風よけにして、空気抵抗を減らし楽に走ろうとする）事です。
- 2 ドラフトゾーンの範囲は、バイク前輪の最前部を起点に後方 10m、横幅 3m（左右それぞれ 1.5m）の内側。前走者を追越す場合は、ゾーン内に進入可。ただし、15 秒以内。
- 3 ドラフトゾーンへ入れるのは、15 秒以内に前走者を追越せるとき。及び減速が必要なトランジション出入り口、折返し地点。

<バイク追越しの決まり>

- 1 安全に素早く追い越せると判断したら、後方確認、右手を挙げ、右側から追い越しに入る。センターラインは越えない。
- 2 追い越したら、再度後ろを確認。左手で合図し、キープレフト走行に戻る。
- 3 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 4 前輪最前部が、先行する前輪の最前部よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。
- 5 追い越されたら、すぐ抜き返したり、背後に付いてはいけない。後退しているように見えなければ注意を受ける。15 秒以内に後方 7m まで下がる。

■ ラン（ランニング）

- 1 第1ラン、第2ラン共に「左側通行」で走る。マイペースで、一休みもできる。
- 2 追越しは前走者の外側から。

■ エイドステーション

- 1 スタッフは、止まって渡し、走らない。競技者が注意して受け取る。
- 2 エイドステーション以外での支援は禁止。
- 3 水、スポーツドリンクが用意されております。


バイクに関し、特にご理解いただきたい項目を下記に記します。

- 試走も含め、規定ヘルメットの着用が義務付けられています。
- キープレフト：左側走行（左端から 1m コース幅の左側 1 / 3 以内基準）で競技をしてください。
- コース右側は追い越しスペース。追い越しは後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的です。
- ドラフティングとは他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事です。
ドラフトゾーンへ入れるのは 15 秒以内に追い越せるときと危険回避の為やむを得ないときやトランジション出入り口付近。


■ 選手の皆様へ諸注意



●ヘルメット
自転車（競技）では、はじめにヘルメットをかぶってストラップ（ひも）の金具をしっかりはめてから自転車をうごかしてください。



●トランジションエリア内では、自転車に乗ってはいけません。自転車を押して乗車ラインまで行ってください。



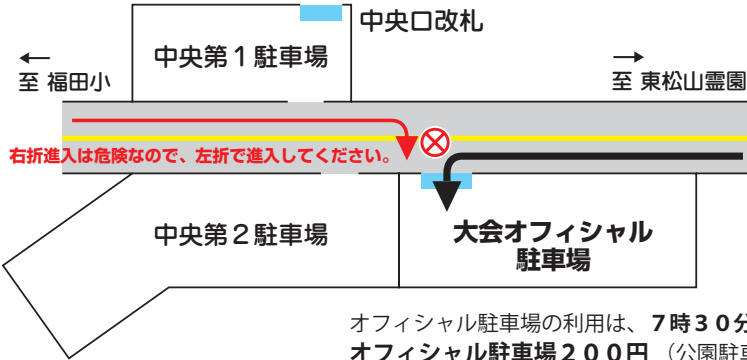
●ドラフティング禁止
他の選手の後ろについて走ることは、禁止です。

【諸注意】

1. 会場までの交通機関

関越自動車道「東松山IC」から熊谷方面へ約10分

※公園中央第2駐車場に隣接する大会オフィシャル駐車場をご利用ください。



オフィシャル駐車場の利用は、**7時30分**からとなります。
オフィシャル駐車場200円（公園駐車場料金：600円）
 ※必ず先払いの上、お釣りの 無いようにお支払いください。

東武東上線「森林公園駅」下車、中央口まで自転車でお越しください

※ 徒歩で応援に来られる方は、西口行きのバスに乗り、西口より徒歩で会場の溪流広場までお越しください。

駐車場案内図



※注意
 大会オフィシャル駐車場から入園するために横断する県道307号線道路は、車幅が広く通行する大型車などがかなりのスピードで走行する非常に危険な道路です。横断の際には左右の安全を十分に確認の上お渡りくださいますようお願いいたします。

2. 選手入園・受付

ゲートをお間違えないよう、時間に余裕をもってお越しください

①受付は8時00分より「大会オフィシャル駐車場内」にて行います。

受付時、入園整理券（団体券）をお渡しいたします。応援の方には販売も可能ですが、数に限りがありますことをご承知願います。（先着順とさせていただきます。）

受付付近のインフォメーションボードにスタートリストを掲示いたします、ご自分のレースナンバーをご確認ください。（事前にインターネットでもご確認ください。http://www.caliman.jp）

②受付の際に、以下の書類をご提出ください。代理の受付は認められません。

□誓約書（署名捺印されているもの） ※詳しくは「3. 誓約書について」をお読みください。

出場を辞退し、参加賞のみを受け取られる場合は、かならずその旨をお申し出ください。

③受付では下記の物品をお渡しいたします。受け取り後、必ずご自身の物かどうかご確認ください。

【受付にて支給される物品】※トランジションバッグに入っています

- ・ナンバーカード×2枚
- ・安全ピン4本×2セット
- ・大会プログラム（名簿入り）×1冊
- ・ステッカーセット×1セット（バイク用×2、ヘルメット用×3）、参加賞引換券×1枚
- ※ビギナー・ジュニア・キッズ・リレー及びリピーター割引者には参加賞引換券はつきません。
- ・参加賞（カップ麺、CCDドリンク等）
- ・入園整理券×1枚

④公園入園は、9時30分からとなります。（入り口で入園整理券を係員にお渡しください）

⑤中央自転車持込口より入場後、園内サイクリング道路を通過、会場である溪流広場へお越しください。サイクリング道路以外の園内では必ず押して歩いてください。

3. 誓約書について

①電話申込者は大会ホームページより誓約書を印刷、もしくは当日受付場所にある誓約書に必ず署名捺印の上、受付へご提出ください。忘れずに印鑑をお持ちください。

②未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

4. コース試走

公園内特設バイクコースは、カーブ、起伏に富んだテクニカルなコースです。

※最重要 9:30の入園後より～10:00までとなります、必ずバイクでコースの試走を行ってください。

危険箇所確認のための試走であってレースではありません。十分な安全走行をお願いいたします。エリートクラスは別途試走タイムを設けますので、場内アナウンスに従ってください。

※10:05からの競技説明・開会式には必ず出席してください。（10:00までにはメイン会場に戻る）

※全てのクラスで**係員がコース誘導をすることはありません**。各自が自己責任で決められたコースと周回数を競技できるよう準備をお願いいたします。

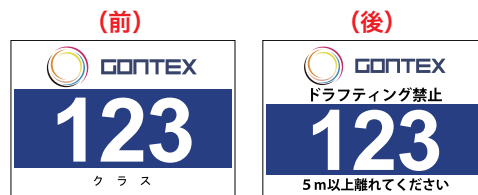
5. 車検

車検等はいりません。各自の責任において十分な点検整備を行ってください。北関東ステージのコースはアップダウンやコーナーが多く、直線部分はほとんどありませんのでDHハンドルは役に立ちません、極力はずしてのご参加を奨励いたします。

ビギナークラス・ジュニアクラス・キッズクラスはDHハンドルを禁止とさせていただきます。

6. レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面、背面にナンバーが確認できるよう取り付けてください。



バイク用のナンバーシールはヘルメットの前面及び両サイド（小：3枚）、バイクの両サイド（大：2枚）に貼ってください。

7. アンクルバンド

- ①スタート15分前になりましたら、スタート地点横で計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手ご自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。
- ②他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③アンクルバンドは競技中外さないでください。
- ④装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。
- ⑤アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定し、大会ホームページにて発表します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10. 総合成績表の発行

カーフマン公式ホームページで結果を閲覧・ダウンロードしていただけます。 <http://www.calfman.jp>

11. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

・死亡 1,000 万円 ・入院日額 5,000 円 ・通院日額 2,500 円 ・賠償責任 1 億円 免責 1 万

12. お湯のサービスについて

参加賞としてカップ麺が支給されます。大会メイン会場にて、このカップ麺を食べるためのお湯のサービスをさせていただきます。持込によるカップスープ・コーヒー等にご利用いただけます。

13. お問い合わせ・ご連絡先

カーフマンジャパン大会事務局 TEL 042-379-5201（受付時間 月～金 10:00～18:00）

※大会前日・当日のご連絡は TEL 090-3232-7445 までお願いいたします

5 会場案内・会場内での注意事項

【会場案内】

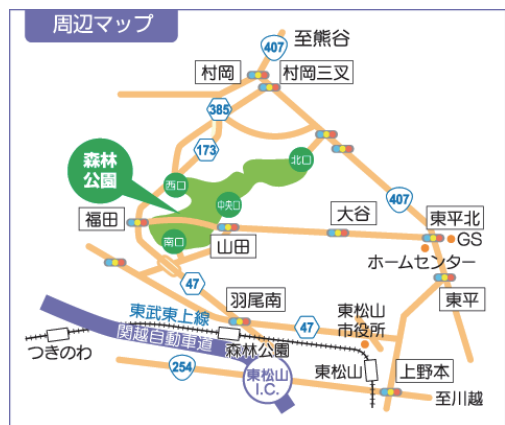
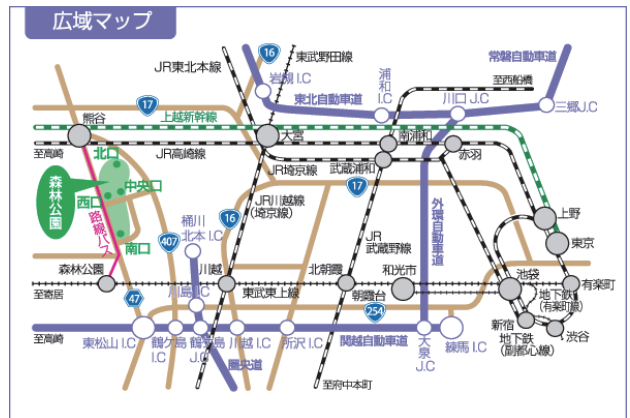
国営武蔵丘陵森林公園 〒355-0802 埼玉県比企郡滑川町山田 1920

■車でお越しの場合

- ・関越自動車道 東松山 I.C から熊谷方面へ
約 10 分

■公共交通機関

- ・東武東上線「森林公園駅」下車
バス乗り場は北口です。
 - 直通バス 「公園南口行」バスにて
終点下車（約 7 分） 土日祝のみ運行
 - 路線バス 「立正大学行」バスにて
南口→滑川中学校前 西口→西口前下車
- ・JR 高崎線「熊谷駅」下車
 - 路線バスで「立正大学」乗換
西口前（約 30 分）又は
南口前（約 35 分）下車



【会場内（公園内）での注意事項】

- ①競技のメイン会場（スタート・フィニッシュ地点）は、**【溪流広場】**です。
受付・入園ゲートの**【中央自転車持込口】**から、徒歩で 10 分程度要しますので、競技時間に遅れないようお願いします。
- ②公園規則により、**自転車はレース時・コース試走時以外乗車することはできません。**
園内では必ず押して歩いてください（失格の対象となります）。
- ③競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。
- ④エイドステーションでの紙コップ等は、所定のゴミ箱に捨てるよう心掛けてください。
- ⑤コースは美しい国営公園内です。競技中に飲食した補給食等のごみ、会場内で生じたごみは、指定の場所に捨てるか、できれば各自が持ち帰るようご協力をお願いします。
- ⑥競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。

⑦貴重品、所持品のお預かりは出来ません。各自の責任において管理願います。

⑧下記物品は公園への持ち込み禁止となっておりますのでご注意願います。

開園時間 9:30
閉園時間 16:00

Opening at 9:30 a.m. / Closing at 4:00 p.m.

持ち込み禁止

Items not permitted within the Park premises
(The staff keep them at the entrance)



その他：銃刀類 / ゴルフ道具 / 硬球 / ボート / ブーメラン / 弓矢 / パチンコ / 原動機付自転車
釣道具 / 球技用ネット / ソリ / 植物採取道具 / エンジン付模型 /
テニスラケット / スポーツカイト / その他混雑状況等により係員が危険と判断したもの

サイクリングコース

BIKEWAY

歩行者進入禁止

No Pedestrians



Musashi-Kyuryo National Government Park



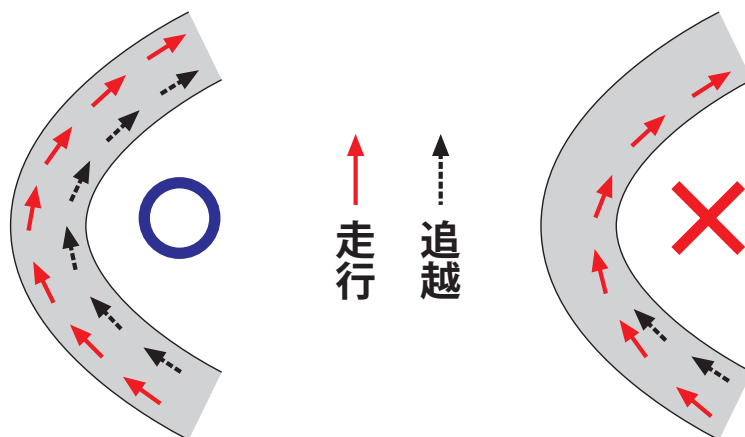
■入園ルート



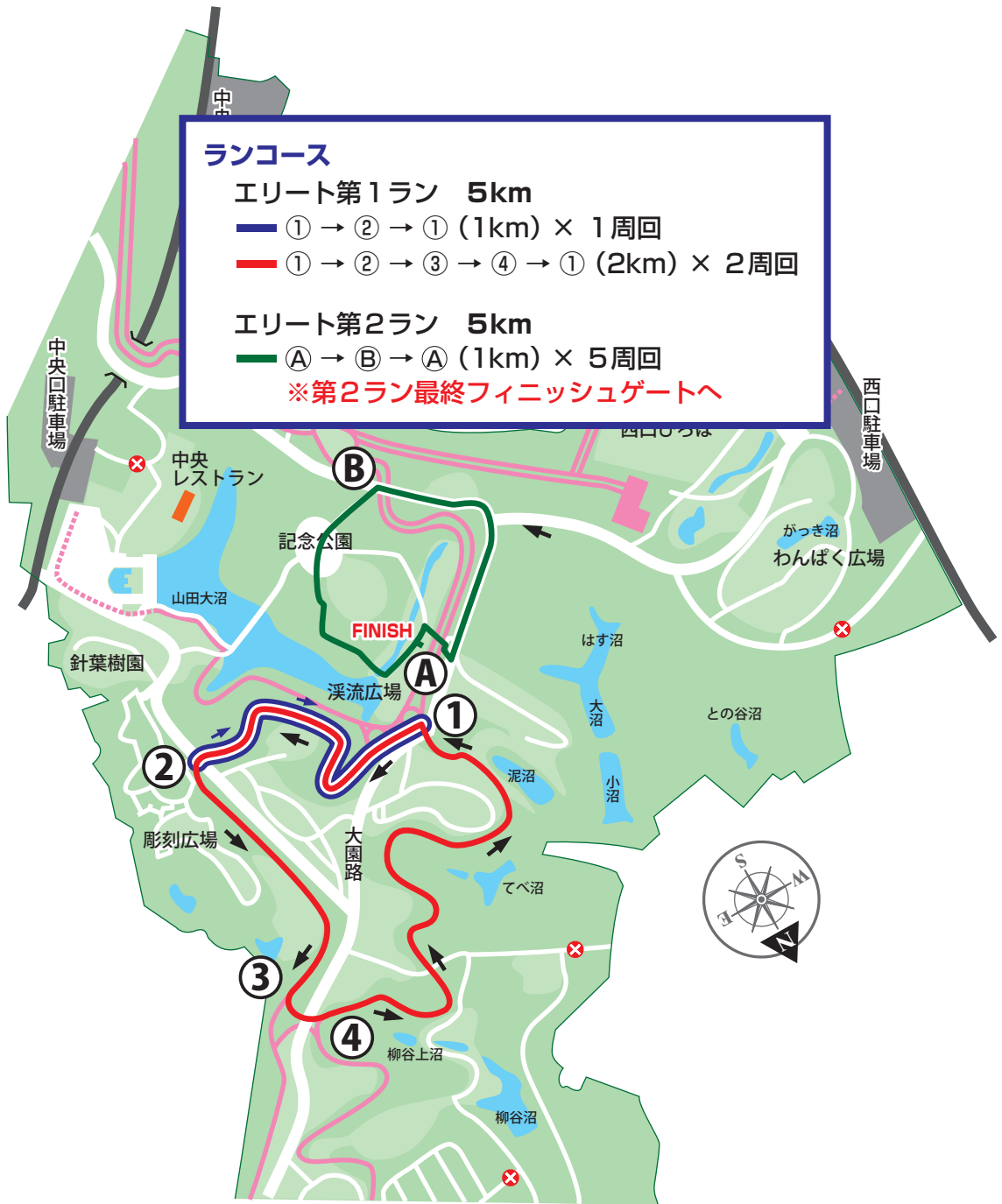
■自転車走行時の注意

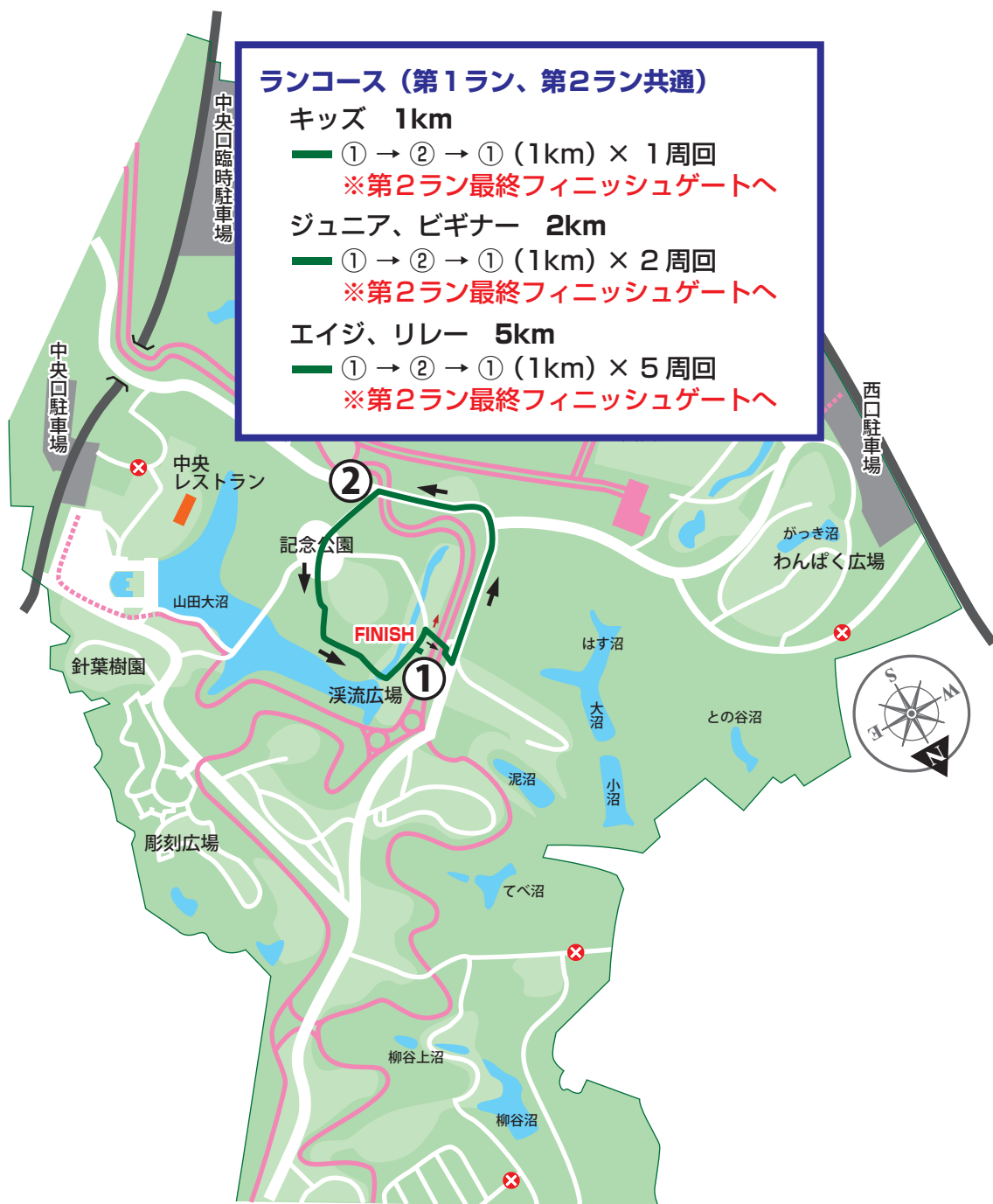
カーブでも左側走行を順守してください。(試走時も)

追い越しの選手が右側を走行いたします。アウト・イン・アウト走行は大変危険です。追越者も、追い越す際は一声かけてから。お互いにルールを守りましょう。無事故による大会終了に何卒ご協力お願いいたします。



6 コース図





ランコース (第1ラン、第2ラン共通)

キッズ 1km
 ① → ② → ① (1km) × 1 周回
 ※第2ラン最終フィニッシュゲートへ

ジュニア、ビギナー 2km
 ① → ② → ① (1km) × 2 周回
 ※第2ラン最終フィニッシュゲートへ

エイジ、リレー 5km
 ① → ② → ① (1km) × 5 周回
 ※第2ラン最終フィニッシュゲートへ



■メイン会場図



7 その他

【ポイントランキング】

今シーズンよりエリート、エイジクラスのポイントランキングが更新されました。

■エリート

1. 各ステージ上位1～5位で、カットオフタイム男子5%・女子8%以内の選手に対し、下記表の通り、ポイントを付与します。
2. 付与ポイントは下記表の通りです。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
3. ポイント加算は、予選4ステージとチャンピオンシップの計5ステージの全てです。
4. シリーズ全戦終了後、総獲得ポイント数の男女各1～3位の選手に強化費を支給します。強化費は対象者の獲得ポイント割合に応じて配分します。尚、強化費支給対象者はチャンピオンシップの出場者に限ります。

■エリート ポイント付与数

順位	1位	2位	3位	4位	5位
予選ステージポイント	100	50	20	10	5
チャンピオンシップポイント	120	60	24	12	6

※ QF 係数はシーズン 13 より廃止となりました。

※最終ポイントランキング上位 6 名の翌シーズン参加費免除はシーズン 14 より廃止となりました。

■エイジクラス

1. 年代区分は表彰区分に準じて設定されます。(男子 :5 区分・女子 :2 区分)
2. 年齢基準はシーズン最終戦開催年の 12 月 31 日時点とします。
3. 各ステージ年代別 1～6 位の選手に、下記表の通りポイントを付与します。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
4. シーズン中、2 戦（ステージ）以上に出場し、ポイントを有する選手を対象とします。
5. シーズン全戦終了後、各年代別 1 位の選手を表彰します。
6. シーズン全戦終了時点で、同ポイント数の場合は、チャンピオンシップでの獲得ポイントの多い選手を上位とします。
7. シーズン全戦終了時点で、総獲得ポイント及び最終戦での獲得ポイントも同じ場合は、年齢が上の選手を上位とします。

■エイジクラス ポイント付与数

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位
予選ステージポイント	10	8	6	5	4	3
チャンピオンシップポイント	16	12	10	8	6	4

【エリート出場基準】

Season14 エリートクラスは予選4ステージとチャンピオンシップ（兼 日本学生デュアスロン選手権）にて開催いたします。

■募集スケジュールと優先基準

●予選ステージ

#	ステージ	開催日	優先受付	追加受付
第2戦	東海ステージ	2016.11.27	10/18～11/6	11/7～11/20
第3戦	北関東ステージ	2017.1.15	12/1～12/25	12/26～1/8
第4戦	南関東ステージ	2017.2.12	12/1～1/8	1/9～1/22

下記、優先基準を満たす選手は優先受付期間内にエントリーしてください。

予選ステージ優先基準

1. デュアスロン強化指定選手
2. エリート強化指定選手
3. ロングディスタンス強化S A B指定選手
4. ジュニア強化S A B指定選手
5. カーフマンシーズン 13：ポイントランキング 20 位以内
6. カーフマンシーズン 14：予選ステージ6 位以内（2 戦目以降）
7. J T U 認定記録会ラン：16 歳以上標準記録の7 級以上（男子 16:25、女子 18:41）
8. 2016 日本学生トライアスロン選手権：男子 10 位以内、女子 6 位以内

優先受付期間終了後、定員（男子 100 名、女子 20 名）に達するまで先着順で追加受付を行います。
尚、南関東ステージの定員は男子 80 名、女子 20 名となります。

●最終戦

ステージ	開催日	優先受付	追加受付
チャンピオンシップ 兼 日本学生デュアスロン選手権	2017.2.26	12/13～2/14	2/15～2/19

下記、優先基準を満たす選手は優先受付期間内にエントリーしてください。

最終戦優先基準

1. デュアスロン強化指定選手
2. エリート強化O A 指定選手
3. ロングディスタンス強化S A 指定選手
4. ジュニア強化S A 指定選手
5. シーズン 14 Calfman Timerate List 男子 30 位以内、女子 10 位以内 ※南関東ステージ終了時

南関東ステージ終了後、予選ステージの Season14 Calfman Timerate List の上位順に出場可能選手を追加発表します。（2/13 予定）発表する順位は優先受付選手数に応じて設定します。※男子 100 位、女子 20 位までではありません。

出場可能選手に対して、定員（男子 100 名、女子 20 名）に達するまで先着順で追加受付を行います。

注意事項

- 優先受付対象選手が追加受付期間中に手続きすることも可能ですが、定員に達した場合はエントリーすることができません。
- 最終戦優先基準の 5. を満たす選手の優先エントリー期間は 2/13,14 の 2 日間となります。
- 予選ステージ・最終戦ともに、追加受付期間へ移行後は、定員に達するまでの先着順となります。

Calfman Timerate List (CTL) の算出方法

1. 各ステージの優勝者のタイムを 1.0 とし、「自身のタイム／優勝者のタイム」の値を算出し、この値の小さい順に順位付けを行います。
 2. 複数ステージに参加した選手は、最も小さい値を採用します。
 3. 値が同じ場合は同順位となり、同順位の選手が複数いた場合は、以降の順位は繰り下げて順位付けします。（例：99 位の選手が 2 名いた場合は、次の順位は 100 位となります。）
- ※各ステージ終了毎に最新の CTL をホームページにて公開します。



カーフマンジャパン大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104

TEL 042-379-5201 (平日 10:00 ~ 18:00)

大会ホームページ <http://www.calfman.jp>

メールアドレス info@calfman.jp

